

平成23年度学校経営計画表

1 学校の現況 (5月1日現在)

学校番号	74	学校名	茨城県立つくば工科高等学校				課程	全日制	学校長名	橋本清明						
教頭名	中島栄一								事務長名	本麻英明						
教職員数	教諭	39	養護教諭	1	常勤講師	5	非常勤講師	3	実習教諭・実習講師・実習助手	9	事務職員	4	技術職員等	5	合計	69
生徒数	小学科	1年		2年		3年		合計		合計クラス数						
		男	女	男	女	男	女	男	女	(15クラス)						
	電子機械科	41	0	35	0	37	0	113	0	3クラス						
	情報技術科	55	18	60	19	55	11	170	48	6クラス						
	建築デザイン科	42	34	47	29	52	13	141	76	6クラス						

2 目指す学校像

「豊かな人間性と科学する心をそだてる」を教育目標に、心身共に健全で豊かな人間性を持ち、産業社会のどのような変化にも柔軟に対応できる人材の育成と地域・民主社会に貢献できる人材の育成を通して、地域に密着した開かれた専門高校を目指す。

3 現状分析と課題 (数量的な分析を含む。)

項目	現状分析	課題
教務部	<ul style="list-style-type: none"> 体験学習・学校公開には多くの中学生の参加があった。また、HPを用いた情報発信も軌道に乗ってきた。 年度末の学検関係の時期には、曜日の偏りがおこってしまったので、今後は改善を図りたい。 「学びの共同体」については、試用の段階で成果がはっきり現れるまでは至っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 年々、基礎学力の面に問題のある生徒が増えており、基礎学力向上を図るための対応策が必要である。 「学びの共同体」に関しても、取り組み方、生徒の状況等を考慮し、学習指導部と協力しながら進めていきたい。 新教育課程に向けた、専門教育の充実および専門性を出す教育課程の作成も課題である。
進路指導部	<ul style="list-style-type: none"> 学年と協力しながら、きめ細かな指導により、生徒の進路希望の実現ができた。特に、学校斡旋就職希望者の就職内定率は100%を達成した。 学年の協力により、今まで2年生で実施してきたインターシップが1年生より実施でき、就職に対する動機付けが早期にできた。 	<ul style="list-style-type: none"> 22年度の就職希望者は70名であったが、今年度は114名の生徒が就職希望である。東日本大震災、および福島第一原発の影響により、雇用情勢が厳しいのが予想される中、いかに求人数を確保するかが課題である。
生徒指導部	<ul style="list-style-type: none"> 学年間および職員間において、各種指導基準が統一されていない部分があった。 全体的に規範意識の低下が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> 学年間における指導基準の統一を図ること。 基本的な生活習慣の定着を目指す。 貴重品の管理を徹底させ、盗難防止に努める。 職員間の連絡を密にし問題行動等の迅速な対応を図る。
特別活動部	<ul style="list-style-type: none"> 生徒会が徐々に、自主的に計画、運営活動が行えるようになってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> 野球応援のあり方について考え直す。本年度はスポーツフェスティバルが2日間あるので、早めの計画を立案する。

4 中期的目標

- 1 基本的な生活習慣を確立させ、道徳・HR活動等を推進し道徳心の育成と生徒理解に努め、学校が生徒の安らげる場となるよう学習環境を整備する。
- 2 学校経営の柱として、よりよい授業を創り、授業で一人残らず学びに参加させることを目標に「学びの共同体」づくりに取り組む。
- 3 生徒の科学する力・技術力向上のための取組に積極的に挑戦させ、生徒自らが科学する心を育てられる学習の場をつくる。また、多様な学習をとおして、より専門的な職業資格取得の推進に努める。
- 4 教育課程の編成などを見直し、生徒の個性・特性に応じた学習を展開するとともに、キャリア教育の充実に努め、就職・進学に有利な特色ある専門高校とする。
- 5 エコアクション21に準拠した活動をとおして、エネルギーや環境問題に関心を持ち、学校全体として積極的に環境負荷の軽減に取り組むエコスクールを目指す。また、将来のスペシャリストとして、環境問題解決のための具体的な方策を提示できるような「環境と調和の図れる工業技術者」を育成する。

5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
個々の生徒に対応した学習指導	①基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得 ②専門教育の充実
生徒理解に努める生徒指導の推進	③基本的な生活習慣の確立 ④生徒が主役になる特別活動の充実 ⑤部活動の充実
生徒の自己理解を生かし勤労観・職業観を育てる進路指導の充実	⑥学校全体のキャリア教育の充実と計画的な実施 ⑦個々の生徒の進路希望の実現
学校と保護者や地域社会との連携の強化	⑧保護者とのコミュニケーションと共通理解 ⑨地域社会との積極的な連携と本校の広報活動の充実
学校全体でのエコスクールへの取組	⑩エコアクション21に準拠した取組
職員による本校の将来構想の検討	⑪職員による本校の将来構想の検討